



Fulcrum Osteopathy Study Group 主催セミナー

セントラルチェーンと自己調節

--生命の樹--

【第2部】

講師：Philippe Druelle DO, DscO

セントラルチェーンの概念は、1983年にフィリップ・ドゥリュエル D.O.によって開発されました。ドゥリュエル D.O.は同じ時期に第3脳室や脳と脊髄のダイナミクスに働きかけるためのいくつかのメソッドを発見しました。そして、脳と標的器官との間の相乗作用、人体の機能を次々に明らかにしてきました。ドゥリュエル D.O.の教えは、バイオメカニクス、バイオダイナミクス、バイオエネルギーといった様々な次元に及びます。セントラルチェーンの概念とワークを知っておくことは、様々なレベルで患者を治療するにあたって非常に重要な鍵となります。

第2部となる今回のプログラムは、参加者が**筋膜、流体・液体の循環（ゆるやかな波、液体の波動）、電磁場をはじめとする場**といったあらゆるレベルでセントラルチェーンの概念に沿った奥行きのある治療ができるように構築されたものです。健康についてのもう一つの見方を学ぶことができます。

【セントラルチェーンとは】

相互バランスのとれた筋膜の連続であり、生理機能・代謝を促進する自然の支点であるだけでなく、進化途中の意識と生命に突き動かされて表明される意識とを共鳴させる自然の支点をも生み出す。相互作用によってセントラルコヒーレンス（中心的首尾一貫性）^{*注}をもたらす複数の要素から成る一つの機能単位と考えることができる。筋膜の相互バランス、血管樹、ホルモンや生理機能に必要な物質を産生する様々な器官、神経叢の連なり、交感神経系と副交感神経系の相互作用、視床・下垂体・脳幹を含む脳、甲状腺、心臓、肝臓・

胃・膵臓・腸間膜根の交差点、女性の子宮峡部、Denonvilliers（デノンヴィリエ）筋膜と前立腺、会陰腱中心などがセントラルチェーンの要素となる。

セントラルチェーンはあらゆる機能、ホメオスタシスにおいて存在し、人体の健康を確保する。また、セントラルチェーンは感情、ストレス、人生観にも反応し、インド伝統医学アーユルヴェーダのチャクラの概念とも関連がある。

*注 セントラルコヒーレンスは、姿勢、ホルモン、血管、神経、組織、液体、振動など様々なレベルで表出し、ホメオスタシスと健康の保証を可能にする。

【プログラム】

1. セントラルチェーンの概念の復習
2. セントラルチェーンと脊柱、中枢神経系との関係
3. セントラルチェーンに基づいて的確な治療部位を見極める方法
4. 心理面・行動面でのポジティブまたはネガティブな徴候が器官の機能状態とどのような対応関係にあるかを道教および近代的な考え方から分析する。
5. 心的・感情的な補償の働きおよびセントラルチェーンの反応について
6. 脳震盪および重度の感情的ショックの後に何が起こるのか。セントラルチェーンに健康状態を取り戻すために用いるメソッドとは。
7. セントラルチェーンの要素によってブレスオブライフ（生命の息吹）や宇宙のエネルギーと共鳴する方法
8. ストレスが脳およびセントラルチェーンに及ぼす影響について。病気を引き起こす大きな要因であるストレスの治療の仕方
9. セントラルチェーンによって炎症過程を緩和、血管樹を制御する。
10. 乳児および幼児におけるセントラルチェーンの治療
11. セントラルチェーンと脊柱
12. セントラルチェーンによって個々の患者をより良く理解し、スティルの概念による「マインド」を刺激する方法
13. 実際の患者の診療においてこれらの知識を応用するための方法論
14. まとめ：自らの本質と手、そして宇宙の力との共鳴によって患者を治療するオステオパスになること（セミナー全体にわたってこのことは常に念頭に置きます。）

FOSG 主催でのドゥリュエル D.O.を招待してのセミナーは今回で六回目となります。

本セミナーを受講していただくことにより、健康のメカニズムについての理解を深め、患者により効果的な治療を施すことができるようになるでしょう。

そして今回も、より深く学び受け取って頂きたいという気持ちから奥様のジュリー・サンピエール D.O. もご招待しています。ご存知のようにジュリー・サンピエール D.O. は、30年以上の経験あるオステオパスであり”患者の本質とコンタクトをとる事の大切さ”についての論文で賞を受賞し、生命へのコンタクトに関する研究を続けています。また外部の診療所でも講師として活動されており、オステオパシーの臨床応用についての豊富な知識をお持ちです。とても貴重な機会となりますので、ご参加の先生方におかれましては感覚の共有や質問などご遠慮なくしていただき、しっかりと学びを深める場にしていただけたらと思います。

講師紹介

フィリップ・ドゥリュエル DO, DScO は、その優れた業績により世界的に認められたオステオパスであり、その知識を伝授するための来日は FOSG 主催でのセミナーでは今回で六回目となります。世界に数多くの伝統的なオステオパシー大学を創設し学生の指導にあたる他、セミナー講師として複数の大陸にまたがって精力的に活動されています。オステオパシーの概念を初めて頭蓋内に応用し、脳の機能を再び活性化させる数多くのテクニックを開発してこられました。小児科学や産科学の分野でも多大な貢献を果たし、脳震盪の後遺症の緩和にも寄与されてきました。約 20 年間におよぶ研究の結果もセミナーのなかで共有して下さいます。また、学生および施術者向けのオステオパシー専門書 28 冊を執筆されています。

フィリップ・ドゥリュエル D.O. が 38 年の経験に基づく知識を伝授する本セミナーへのご参加を心よりお待ちしております。



F.O.S.G.代表挨拶

Fulcrum Osteopathy Study Group で Philippe Druelle, D.O. をお招きするのは今回で 6 回目となります。

私が Philippe Druelle, D.O. の講義を初めて受けたのが約 15 年程前です。私が長年彼に強く心惹かれるのは技術はもちろんの事、人(患者)、生命とコンタクトする姿勢、生命に対する洞察の深さであり、また生命にコンタクトする事の重要性を情熱を持って後進に伝えていく姿勢なのだと思います。

人は単なる有機物ではなく、そこには生命があり人生を通しての痛みや葛藤の全ての履歴が含まれています。生命は画一的なものではなく、一人一人がそれぞれの人生を生きる異なった存在です。患者を尊重し、その生命にコンタクトし、その人の人生においてその生命が十分に表現できるように手助けをすること、私自身の目指しているオステオパシーがまさにそれであると感銘を受けた事を今でもよく覚えています。

その後も恩師や Philippe Druelle, D.O.をはじめ様々なドクターに学んだことを手掛かりにしながら自ら探究を進めてきましたが、やはり 15 年以上が経過してもなお、Philippe Druelle, D.O. の人や生命、オステオパシーに対する姿勢に共鳴し続けています。

テクニックはあくまでもツールであり、オステオパシーの哲学や原理、人体の知識と統合することで応用し発展させて行く事ができます。

それらはとても重要な事ですが、さらに大切なのはその非常に重要なツールを生きている人間に適応させていく事だと思います。生きている構造体には生命の発現があり外界と相互関係を築きながらそれぞれ固有の表現をしています。術者である「人間」が相手の「人間」にコンタクトを行いオステオパシーを提供する事が非常に大切であると考えています。FOSG ではこのような考えのもと、前回に引き続き本質へのコンタクトをより深く習得するための概念と方法を共に学んでいきたいという想いから、昨年のセントラルチェーン第 1 部を修了された先生方に参加資格を限定し、今回のセントラルチェーン【第 2 部】を開催することになりました。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Fulcrum Osteopathy Study Group 代表 西山 正洋

*開催日：平成30年 5月3日（木・祝） 9：30～17：30（受付9：00～）
5月4日（金・祝） 9：00～17：00
5月5日（土・祝） 9：00～17：00
5月6日（日） 9：00～17：00

*セミナー内容をより深く理解し習得する事を目的としまして、5/5(土)18：00～20：30 に、希望者のみで FOSG 代表 西山によるフォローアップセミナーを実施する予定です。
フォローアップセミナーの参加費は無料です。尚、フォローアップセミナーの開始および終了時間は本セミナーの終了時刻により多少前後する可能性があります。

*参加資格： 「セントラルチェーンと自己調節」セミナーを修了した方

*場所： PLP 会館 5F 大会議室

大阪府大阪市北区天神橋3丁目9-27
大阪市営地下鉄堺筋線 扇町駅4番出口より徒歩3分
JR 大阪環状線 天満駅改札口より南側へ徒歩5分
地図：http://plp-kaikan.net/access/a_index.html

*受講料金： 178,000円（消費税込）

*締切： セミナー開催日の7日前までにお申し込みください。
ただし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

*申込み方法： 申込み用紙にご記入の上、FAXにて送付して下さい。
申込書が届きましたら、必ずこちらからお電話またはメールにて連絡させていただきます。お申込みいただいてから3日程経っても連絡がなければ、届いていない可能性がありますので、一度お問い合わせいただきますようお願いいたします。

＊お振込み：こちらから申込書受領のご連絡をさせていただきました後、下記の口座に受講料金をお振込みいただきますよう、お願いいたします。
お振込みいただきましたら、セミナー受講受付完了となります。
当日会場にお越しいただきましたら、受付でお名前をお伝えください。

ゆうちょ銀行

口座記号番号：00980-6-172237

口座名義：フルクラム オステオパシー スタディグループ

【他銀行からの振込みの場合】

店名（店番）〇九九（ゼロキュウキュウ）店（099）

預金種目：当座

0172237

＊お振込の控えをもって領収書とさせていただきます。

＊キャンセル：セミナーでは2人1組となって実技を行いますので、出来る限りキャンセルのないよう、どうぞよろしくお願いいたします。
セミナー開催日の7日前より、キャンセル料が発生いたします。
キャンセル料金は下記の通りです。

7日前～前々日 セミナー料金の20%

前日 セミナー料金の50%

当日 セミナー料金の100%

＊注意事項：本セミナーは動画撮影及びデジタルカメラでの写真撮影は出来ませんのでご了承ください。尚、ご希望の方には担当スタッフが撮影したデジタルカメラの写真を有料(3,000円)にてお渡し致します。（写真のお渡しは後日となります。）
またセミナーには実技が出来る薄手で動きやすい服装でお越しいただくか、ご持参頂きますようお願いいたします。



〒530-0044

大阪府大阪市北区東天満 2-4-16 シャルムヒルズ南森町 1F

FAX：06-6948-5671 お問い合わせ：info@fulcrum-osteopathy.jp

*月曜と金曜はお休みさせていただいております。